

神奈川研究会平成 24 年度活動報告および平成 25 年度活動計画

1. 平成 24 年度活動報告

回	月 日	テーマ	内 容
10	4 月 26 日	新エネルギー事情考察 地熱・太陽熱	地熱利用の課題(開発地(国立公園内)の制約・運転開始までの時間の長期化・井戸の継続的掘削が必要)
11	5 月 25 日	スマートエネルギーネットワーク実証研究見学	東京ガス千住で行われている実証研究および水素ステーション、産業用ガス設備研究施設の見学
12	6 月 28 日	新エネルギー事情考察 フォローアップ 電力貯蔵のニーズと技術	バイオマス・中小水力・その他の再生可能エネルギーの状況を研究 電力供給関連機関の区分と特性を研究 1
13	7 月 26 日	電力貯蔵のニーズと技術	電力供給関連機関の区分と特性を研究 2
14	8 月 23 日	電力貯蔵のニーズと技術	各種電池の原理や技術と機能・特徴、経済性を研究 まとめとして、各電池の最適適用分野の提案を検討
15	9 月 20 日	PPS エネット見学	電力自由化と課題のヒヤリングと質疑応答(PPS にも再生可能電力の買取義務有・電力需要予測の難しさ・電源確保)
16	10 月 20 日	革新的エネルギー・環境戦略	政府策定戦略の読み込み(定性的で、脱原子力・グリーンエネルギー・エネルギー安定供給への切込みが不十分)
17	11 月 22 日	福島原発事故に学ぶリスク構造	各種事故調査報告書の読み解きおよび安全対策の考察(緊急冷却システム・ベントシステムについて突っ込んだ研究を実施、調査委にエンジニアが不在である事の問題点を指摘)
18	12 月 20 日	ごみ焼却発電の拡大と発電効率向上	78 年会発表テーマの事前検討(発電の比率と効率の低さが問題、技術課題の改善に加えて連続化や規模の拡大が必要)
19	1 月 24 日	非在来型エネルギーの現状と展望	非在来型エネルギーの種類と特徴・課題の研究(炭層メタン・シェールガス等の動向を研究)過大な期待は禁物との結論
20	2 月 28 日	放射性セシウムの除去	セシウムの除去法としての、沈殿法・イオン交換法・吸着法・蒸発法などの最近の研究動向を研究
21	3 月 28 日	ごみ焼却発電の市場性 第 1 回メタンハイドレート 海洋産出試験	ビジネスの観点からの分析(78 年会発表との対をなすもの) 採取装置の構造とトラブルの関連について検討

2. 平成 25 年度活動計画

1) 研究の持続的な発展 2) 発信力の強化

を目標に、毎月第 4 木曜日を研究会活動の日として、神奈川研究会の特徴である横断的テーマ、特にエネルギー・環境・資源を中心に、その時々で有識者が思いついたテーマを取り上げ研究を継続する。また、知見を広めるための見学等も適時取り入れる。